

事業番号	11 07 07	事業改善シート (27年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	県単公園事業費				担当課	部局	建設部	
						課・室	都市・まちづくり課	
	プロジェクト					E-mail	toshi-machi@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画	施策の総合的展開	4-1	地域防災力の向上		実施期間	S50 ~		
		5	災害に強い建物・道路等の整備					
5-2	快適で暮らしやすいまちづくり							
3	ゆとりある住環境の形成							

1 事業の概要

目指す姿	既存公園施設を健全な状態に改修・改善を行うことにより、住民福祉の増進に寄与する。 また、一部の都市公園は地域防災計画で避難施設・避難地として指定されていることから、避難地等としての防災機能の向上を図る。		
現状 (予算編成時)	県営都市公園は最も新しい公園で設置後10年以上、ほとんどの公園が20年以上経過しているため各施設の老朽化が進行している。そのため、公園施設の劣化や損傷を適切に把握した上で、公園施設の維持保全、点検・調査、撤去・更新等に係る費用(トータルコスト)が最小となる維持管理・更新計画(公園施設長寿命化計画)を平成25年度に策定。今後については、当該計画に基づいた公園施設の更新等を実施する。 改築・更新の実施に当たっては、国庫補助採択基準に合致しない規模の工事等について、県単独費により実施していく。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 都市公園法第2条の3、第12条の2	
	県民との協働による実施: 実施は困難		

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)				
	県都市公園6公園の老朽化施設等の改修				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H27事業実績	H27 (当初)	H27 (決算)
改修工事	直接	松本平広域公園 園内放送設備更新工事 烏川溪谷緑地 落石防止対策工事 南信州広域公園 園内施設屋根塗装 飯田運動公園 弓道場防火設備改修工事 風越公園 看板修繕工事 若里公園 トイレ給水設備修繕工事 ほか	89,732	67,098	196,313
合計			89,732	67,098	196,313

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越	21,663	19,071	12,960	35,594
	当初予算	88,774	88,868	89,732	196,313
	補正予算	0	-6	0	0
	合計(A)	110,437	107,933	102,692	231,907
	Aの財源				
	一般財源	110,437	107,933	102,692	231,887
	県債	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	20
決算額(B)	91,347	94,973	67,098		
概算人員費					
職員数(人)	0.93	1.27	1.15	1.15	
概算人員費(C)	7,680	10,488	9,517	9,517	
概算事業費(B(A)+C)	99,027	105,461	76,615	241,424	

成果目標の達成状況					
項目	H26末 (実績)	H27			H28 目標
		目標	成果	達成状況	
長寿命化対策実施か所数	10か所	19か所	22か所	達成	—
長寿命化対策実施率(緊急度の高い施設)	—	—	—	—	70.0%

目標に対する成果の状況	県営6公園において、各施設の修繕、更新等を実施し、公園利用者の安全性、快適性の向上を図った。
-------------	------------------------------------------------

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	公園施設長寿命化計画に基づき、計画的な公園施設の修繕、改築を行い、公園施設の長寿命化とライフサイクルコストの低減を図る。